

賀正

○新らしい年を迎えて、誌友諸君の御健康と御多祥を祈ります。併せて、本會と本誌とのために、一層の御好誼と御支授とを願います。

○西村巖氏に、昨年夏の保育講習のお談義をもとにして新らしく御執筆を願いました。お役柄お忙しいところを煩わしたのも、こうして理解がわれ／＼にとつて、最も基本となる大切なことだからです。

○松原至大氏に願つた此の稿が、編者のどんな意圖からであつたかは御了解願えると思いません。詩人としての氏から、詩人スチーブソンの詩について聴く時、われらも暫し詩人になりましょう。幼児の侶として常に一面詩人である皆さんの、味深い御満足を信じます。つゞいて御寄稿下さる筈です。それにしても、倉橋主幹の稿は、去年の秋という出しおくれものですが、詩の子どものお相伴に畫の子どもという小趣向にもなりましようか。

○奥壽儀氏は保育の長い研究者、あの理想主義で聞えていた成城幼稚園での實際經驗は、その内容に意義が多いと共に、この頃いう新保育は、眞保育としては、齋くからのことだという眞理を、事實によつて示して下さいたものといえます。

○宮本杏子氏の稿は、新保育の實際についての詳細な記録として、有益な資料です。その中に巧に實現されている、新保育原理のいろいろについて、研究的に読んで下さることを希望します。

○森脇要氏の稿は、幼児の科學心教育の心理的方面を、懇切に説かれています。今回は區切りの都合で短くなりましたが、引つゞき連載講話として、皆さんにしつくり研究していただきたいと願つています。子どものためばかりでなく、われ／＼の頭のためにも。

『幼児の教育』編集

編集主幹 倉橋惣三
協力委員 牛島義友
及川ふみ
齊藤文雄
多田鐵雄
山下俊郎

(五十音順)
丸山長治
山田俊郎

編集部員 丸山長治
日本幼稚園協會

幼児の教育 第四十七卷 第一號

定價 金拾圓也

昭和二十三年一月十五日印刷納本
昭和二十三年一月二十日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編輯兼 倉橋惣三
發行者

東京都千代田區神田神保町二ノ四

印刷者 小河幸三郎

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷所 明和印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町二ノ四

發賣所 株式會社 フレーベル館

電話九段(33)三九七一番

振替東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡べて發賣所フレーベル館宛に願います